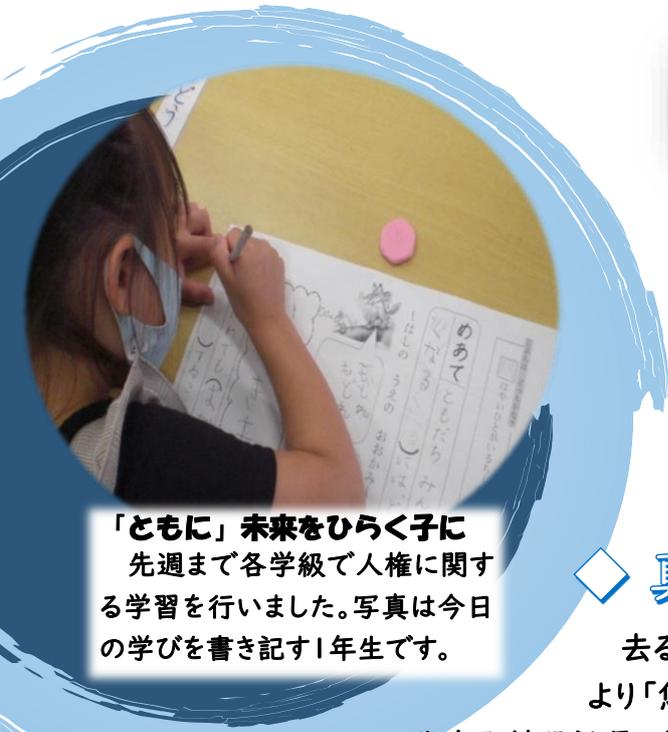




# なのみ通信

令和3年度 筑前町立東小田小学校 学校通信 6月2日 第4号



「ともに」未来をひらく子に  
先週まで各学級で人権に関する学習を行いました。写真は今日の学びを書き記す1年生です。

あちらこちらで麦刈りが終わり、田植えの準備が始まっています。本校の5年生も恒例の米作りにチャレンジ開始。6月1日に「種もみまき」を行いました。師匠はもちろん今年も本校のオファーを快く受けてくださった古賀善友氏です。これから5年生は毎日種もみに忘れず水やりをします。そして苗が発芽し伸び始めます。田植えは7月2日(金)の予定です。

## ◆ 真っ白なテントがやってきた ◆



去る5月13日(木)筑紫野市原田

より「悠(ゆう)建築工房株式会社」の

代表取締役社長 穴見敏幸氏(右写真)が来校され

本校にテントを寄贈いただきました。時折、町内でも建築現場でこの会社名を目にされる方がおられるかと思えます。お話によると、以前は東小田小学校区で会社を営んでおられたそうで、そうしたことから今回の運びとなりました。純白のピカピカのテント、運動会で披露させていただきます。



## ◆ 通学路 その十五 ◆

朝の通学路から校庭にもどると、子ども達の歌声が教室の窓から流れてきます。東小田小学校の一日の始まりです。

あ、この曲は……

ベートーベンの交響曲第九番「希望の歌」です。

♪歌いたい笑顔のためなら

届きたいどんなときも

目と目が合って かわず微笑み

手と手をつなぎ一緒に歩こう

♪あなたが笑顔で いられるように

みんなが笑顔で いられるように

明日につながる 希望をのせて

笑顔の力で 世界照らそう

長引くコロナ禍に私達おとなだけではなく、子ども達も小さな心に、少なからずストレスを抱え込んでいると言われます。子ども達なりに様々なことを我慢し生活しているのでしょう。ふとした場面で発するようになった言葉には、知らず知らずの不安や、やり場のない不満が表れているようにも感じます。

つらい気持ちの朝も、うれしい気持ちの朝も、今日という日へ、懸命に向かう子ども達。その揺るぎなく澄んだ歌声は私達へのエールとなって「一緒に頑張ろうよ。」と語りかけ、勇気づけます。

ありがとう。

子ども達の魂の歌声は、今日も明日もあさっても、

誰かを、そして彼ら自身を照らし続けています。



※ Youtubeで視聴できます 「希望の歌」交響曲第九番」藤澤ノリマサ